

狛江市緑の基本計画改定素案に関する市民説明会 会議録（要旨）

- 1 日時 平成 24 年 11 月 16 日（金）午前 9 時から 10 時まで
- 2 場所 小田急線高架下分室 103・104 会議室
- 3 出席者 市民 2 名
事務局 建設環境部長（松本培夫）
環境政策課長（波瀬公一）
環境政策係長（馬場麻衣子）
環境政策係主事（田中舞）
狛江市緑の基本計画改定検討委員会委員長
東京農業大学（2 名）
- 4 資料 資料 1 狛江市緑の基本計画改定素案（概要版）
資料 2 狛江市緑の基本計画改定素案
- 5 議題（1）部長挨拶
（2）事務局紹介
（3）狛江市緑の基本計画改定素案についての説明
（4）質疑応答
（5）今後の予定についての説明

6 議事

議題 1 部長挨拶

建設環境部長より挨拶を行った。

議題 2 事務局紹介

事務局 7 名の紹介を行った。

議題 3 狛江市緑の基本計画改定素案についての説明

（事務局・狛江市）

狛江市緑の基本計画改定素案について説明を行った。

議題4 質疑応答

・ 狛江市の各種計画との整合性はどのように取っているのか。

(事務局・狛江市) 現在改定作業中の狛江市基本後期基本計画や狛江市環境基本計画と整合を取っている。特に、狛江市環境基本計画とは、双方の改定検討委員会に事務局が出席し、調整を取っている。また、狛江市都市計画マスタープランとは、生産緑地に関する記述をはじめ、全体的に整合を取っている。

・ 狛江市の他の計画から引用した記述などはあるのか。他計画との関連性をもっとわかりやすく明記した方がいい。

(事務局・狛江市) 他計画との関連性を、計画の位置付けとして表している。わかりやすさについては、ご意見を踏まえて調整する。

・ キャッチフレーズについて、「継なぐ」という記述は正しい漢字の使用法なのか。

(事務局・東京農業大学) ここでは、「みんなで緑を未来永劫継承していく」という意味をこめて、「継なぐ」という漢字を使っている。特に間違った使用法ではない。

・ 緑地率と緑被率の違いがわかりにくい。また、緑被率の算出方法の根拠が薄い。

(事務局・狛江市) 言葉の意味を載せるなど、わかりやすくなるよう調整する。また、緑被率の算出方法の根拠についても、もっと具体的に説明できるよう調整する。

・ 計画の改定には、前計画の反省が重要となる。また、近隣自治体の施策の状況の調査などはしているのか。

(事務局・狛江市) 前計画の反省については、改定素案の中で項目を設けてまとめている。また、近隣自治体の先進事例については、改定検討委員会などでもアイデアとして出てきている。改定に向けて、さらに整理していく。

・ 緑を増やすための施策の実行にどれだけ費用がかかるのかというシミュレーションがなされていないため、実効性がない。

(事務局・狛江市) 財政面については、「狛江市中期財政計画」や「狛江市実施計画」の中で、実効的な数値を提示していく。

・ 世田谷区の「世田谷みどり 33」のような、インパクトのある施策が必要である。公共施設の緑化については、どのぐらい進んでいるか。

(事務局・狛江市) 平成 22 年の現況調査の結果より、現状の緑被率を改定素案に記載している。

・ゴーヤの苗の配布や緑のカーテンの実施成果を科学的に示し、市民にも施策の効果をわかりやすく提示した方がいいのではないか。

(事務局・狛江市) 壁面緑化などは、今後も公共施設で行う予定がある。今回のご意見をもとに検討したい。

・今回の計画のポイントはなにか。

(事務局・東京農業大学) 狛江市の農地は減少傾向にあり、一部の市民をのぞき、市民の農地に対する関心はそれほど高くない。そのため、この計画を通して、農地を含めた緑は市民全員の共有財産であるという意識を高めていく。また、多摩川の流域連携も交えた、市民参加型の緑保全システムを作り上げていくために、市民大学や公開講座を行い、その中で緑保全の意識を広げていく。

(事務局・狛江市) どのような形で市民参加型の緑保全システムを実現していくか、推進体制について重点的に考えていきたい。

・この改定素案を作成するにあたって、農業委員会やJAマインズなどの意見を聴取しているか。実際に施策を実施していくには、所管課を横断するような推進体制が必要であると思う。

(事務局・狛江市) 農業従事者や、緑に関係する事業者は改定検討委員会委員に入っているが、農業委員会やJAマインズなどに直接意見を聞いてはいない。緑の基本計画は、あくまで緑地について定めるものであり、農業振興計画の範囲までは踏み込めない。横断的な実施体制については、ご意見を踏まえ、今後検討していく。

・古墳が発見された農地などを周知し、見学することができるようにすれば、農家と市民の距離も縮まるのではないか。

(事務局・狛江市) そのような情報を周知していくことが重要であると感じている。

・体験農園のような施策を計画内に入れていくべきである。

(事務局・狛江市) 改定検討委員会の中でも意見として出ており、計画内に入れる方向で検討している。

議題5 今後の予定について

(事務局・狛江市)

今後の予定について説明を行った。